

頑張る地方応援プログラム

プロジェクト名 えたじま3F (フルーツ, フラワー, フィッシュ)を生かした元気づくりプロジェクト			
プロジェクトの 目的,概要及び 具体的な成果目標	<p>(目的,概要)</p> <p>江田島市では,江田島市を特徴づける3F (フルーツ, フラワー, フィッシュ)の生産性やブランド性の向上及び特産品づくりに取り組みながら,地域に根ざしたものづくりや活動が息づく元気なまちづくりに取り組んでいる。</p> <p>果樹 (フルーツ)及び花卉 (フラワー)については,県内有数の産地であるが,担い手の減少や高齢化,有害鳥獣被害などにより生産量が落ちこんでいる。</p> <p>今後,果樹や花卉の生産量の増加に向けて,安定して生産できる担い手づくりや農業法人の育成を促進する。また,農地の流動化及び遊休農地の有効活用を促進するとともに,有害鳥獣対策を講じて,生産しやすい環境づくりに努める。</p> <p>一方,漁業 (フィッシュ)については,漁場環境の悪化や赤潮の発生により,漁獲量・生産額の減少が続いている。また,かき養殖についても,むき身かき生産量日本一を誇っているものの,仲買業者主体の流通体系や夏場に販売できないことから経営が不安定で,この15年間で生産量・経営体数も大幅に減少している。</p> <p>このため,生産性やブランド性の向上に向けて,海域環境の再生,つくり育てる漁業の推進及び漁業経営の安定化に取り組む。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <p>担い手 (企業の経営体と農業法人)を核とした揺るぎない園芸産地「江田島」の構築を目標に,花卉は,5年後の担い手を13経営体 (現状:10経営体),生産額を69千万円 (現状:56千万円)とする。</p> <p>果樹については,柑橘を主に15,000本の大苗共同育苗により,優良品種への転換を図る。</p> <p>漁船漁業における企業の経営体 (生産額1,000万円以上)の育成を図る。</p> <p>「江田島一粒かき小町」の量産化 (H18年度の5倍),トレーサビリティの導入を進め,“かきの島 江田島”として生産量,品質,価格とも日本一にする。</p> <p>地域特産魚種の漁獲量を増加させ,漁船漁業経営の安定化を図る。</p>		
プロジェクトの期間	平成 19～23 年度	政策分野の分類 (~)	地場産品発掘・ブランド化 プロジェクト
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要		全体事業費 (H19年度事業費)
担い手への農地流動化推進事業	牛の放牧による遊休農地解消と有効活用 (遊休農地解消事業)		12,500 (2,500)

担い手への農地流動化推進事業	農地の貸し手と借り手に農地流動化のための奨励金を交付する。(農業振興対策事業)	2,000 (400)
	繁殖牛の畜産農家に対して,仔牛導入に係る費用を助成する。(畜産振興事業)	3,000 (600)
経営管理支援事業	園芸産地として,農家の所得安定,栽培技術の向上に資するため,各種農業団体に補助金を交付する。(農業振興事業)	17,000 (3,400)
有害鳥獣被害対策事業	有害鳥獣対策となる防護柵等設置者へ補助金,捕獲者へ報償金を交付する。	55,000 (11,000)
水産物等販売協議会支援事業	市役所内部に水産物等販売協議会の事務局を置き,官民及びマーケティングコンサルタントにより販売戦略を策定した。 水販協で共同出荷するかきについて,規格・品質を統一した「江田島かき」ブランドの構築を目指す。 ホームページを立ち上げ,ネット販売を開始した。 三倍体かきの種苗代を補助する外,イベントなどにより「江田島かき」をPRする。	3,000 (1,000)
漁場環境保全創造事業	人工魚礁等の整備 造成面積 A=1.92ha (投石 1,480 立方メートル,シェルナース 2.2 型 14 基,SKS リーフ 3 基)	6,000 (6,000)
水産動物放流事業	地域特産魚種の種苗放流 ヒラメ,オニオコゼ,クルマエビ,ガザミ,ギザミ,ナマコ等	14,145 (4,715)
さとつみ再生協議会支援事業	産官学が一体となり,江田島湾の水質悪化の要因分析やその対処方法などについて協議 検討する。	100 (100)
総 計		112,745 (29,715)
その他の特記事項		